

ご挨拶

山口県警察本部 警察県民課長 林 泰則

会員の皆様におかれましては、平素から被害者支援に深いご理解をいただき、犯罪被害に遭われた方々に対する様々な支援活動に携わっておられることに対し、厚く御礼を申し上げます。

被害者支援につきましては、様々な取組がすすめられておりますが、本年4月、犯罪被害給付制度の関係規程が改正され、幼い遺児に係る遺族給付金の引き上げ、重傷病給付金の給付期間が1年から3年に延長されるなど、制度の充実が図られました。

これにより、殺人などの故意の犯罪行為により重大な被害を受けた方々の、精神的・経済的被害の緩和に繋がることが期待されております。

被害に遭われた方々の多様なニーズに応じ、きめ細やかな支援を途切れなく行っていくには、警察の力だけでは足りません。警察といたしましては、今後も被害者支援センターと連携し、「社会全体で被害者を支えていく」という気運を醸成して、被害者の方のための活動を、さらに活性化していきたいと考えておりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



山口県環境生活部 県民生活課長 藏藤 共存

山口被害者支援センター及び会員の皆様におかれましては、平素から犯罪被害者等への支援活動に多大なご尽力をいただいておりますことに心から敬意を表する次第です。

さて、県内の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに15年連続で減少していますが、子どもや女性、高齢者など社会的に弱い立場の方が被害者となる様々な犯罪が後を絶たない状況です。

こうした中、県では、犯罪被害者等からの相談に的確に対応するため、窓口担当者の資質向上を目的とした研修会を開催しています。

また、性暴力被害者に対し、被害直後から電話相談や医療支援などの総合的な支援を行うため、昨年5月から、やまぐち性暴力被害者支援システム「あさがお」を24時間365日体制へ移行し、被害者に寄り添った取組を進めているところです。

県としては、今後も被害に遭われた方々のニーズにきめ細かく応えられるよう、山口被害者支援センターをはじめ、関係機関、団体と連携を図りながら、より一層の取組を進めてまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

結びに、山口被害者支援センターの今後ますますのご発展と皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



平成 29 年度 命の大切さを学ぶ教室 実施校

山口被害者支援センターでは、犯罪の被害に遭われた方のご遺族などの講演を通じて、中高生を対象に、「命の大切さを学ぶ教室」を開催しています。講演を通して、犯罪被害者等の気持ちを理解するだけでなく、命の大切さ、家族への感謝の気持ち、自分は大切な存在であることを再認識する機会となっております。平成 29 年度の実施校は以下のとおりです。

	学校名	聴講人数	講演種別
1	下関市立日新中学校	330	いじめ
2	下関市立豊洋中学校	200	いじめ
3	下関市立東部中学校	568	殺人
4	山口大学教育学部附属中学校	450	いじめ
5	山口県立小野田工業高等学校	417	交通事故
6	柳井市立柳井中学校	630	いじめ
7	山口県立宇部工業高等学校	510	殺人
8	山口県立厚狭高等学校	410	交通事故
9	山口県立柳井高等学校	230	殺人
10	宇部市立厚南中学校	514	殺人
11	山口県立柳井商工高等学校	462	交通事故
12	萩光塩学院高等学校（高 3 対象）	50	交通事故
13	萩光塩学院高等学校（高 2 対象）	34	デート DV
合計		4,721 人	



柳井商工高等学校



萩光塩学院

講演後の講師への感想文より（抜粋）

- 私も大切な人を亡くしてしまった経験があります。死というものはいつ誰にでもおとずれるものですが、それがいつかはわかりません。大切な人の死は辛く、言葉に表す事が出来ないほどの思いが溢れますが、私はその辛い気持ちも、嬉しかった気持ちも全て大事にしていきたいです。心に留めておく限り私のなかで生き続けると信じています。今回のお話を聞いて改めてそれを感じることができました。別れが突然であれば伝えたいことが伝えられず後悔してしまうこともあるかもしれません。その後悔が少しでも小さくなるように伝えたいことは伝えられるうちに、今ある生活、大切な人を今まで以上に大切にしていきたいと強く感じました。講演ありがとうございました。（高 3 女子）【交通事故被害者遺族 講演】
- 今回の講座をきいて、DV について間違えて認識していた事がいくつもある事が改めてわかった。お互い大好きでも決して相手は自分のものではない、大切な人だと思うからこそ、相手を尊重していかないといけないと感じた。お互いを大切にする中で、決して DV というものがあってはならないので、気を付けていこうと思った。身の周りの人に何かおかしいと思うことがあれば、相談にのってあげ、そして大切な人と上手に交際していけたらいいなと思った。（高 2 男子）【デート DV 講演】

平成29年度 命の講座 実施企業・団体

大学、職場等を対象とした犯罪被害者支援に係る啓発や新たな支援の担い手の確保を図る為、「命の講座」を実施しております。交通安全週間などに毎年開催される企業もあります。

平成29年度の実施企業・団体は以下のとおりです。

	団体・企業名	聴講人数	講演種別
1	阿知須地区更生保護女性会	70	殺人
2	防府市人権擁護委員会	14	いじめ
3	長府扇町安全協議会	50	殺人
4	広島拘置所	35	殺人
5	光交通安全協会光市役所支部	40	交通事故
6	小野田ライオンズクラブ	30	殺人
7	山口県農業協同組合中央会	33	被害者支援
8	長府警察署	50	殺人
9	防府市教育委員会人権学習室	100	集団暴行
10	山口南警察署	65	殺人
11	長門地域連絡協議会	30	殺人
12	周東総合病院	25	被害者支援
13	セントラル硝子（2回）	701	交通事故
14	宇部興産海運株式会社	70	交通事故
15	山口短期大学	90	被害者支援
16	山陽小野田警察署	60	殺人
17	JA 山口中央女性部平川支部	120	被害者支援
18	美祢社会復帰促進センター	40	再犯防止
合計		1,623 人	



防府市人権擁護委員会



セントラル硝子

平成30年度 実施校・企業・団体募集中

平成30年度も中学校、高校、企業、団体での講演を予定しております。

講師への依頼や、送迎、講師料の負担などは当センターで行います。

実施についてのご依頼やご質問がある場合は、事務局までご連絡をお願いします。

事務局：083-976-5152

平成 29 年度 支援状況の報告

	相談内容	電話相談	電子メール	面接相談	直接支援	計
身体犯	殺人（傷害致死）	2 3	0	2	2 3	4 8
	強盗（致死傷）	0	0	0	0	0
	強姦	2 2	0	2	0	2 4
	強制わいせつ	1 3	1	1	2	1 7
	その他の性暴力	0	0	0	0	0
	暴行・傷害	4	0	1	0	5
	その他の身体犯	4	0	0	0	4
交通犯	危険運転致死傷	0	0	0	0	0
	交通死亡事故	7	0	2	2	1 1
	交通事故	6	0	1	6	1 3
財産的被害		2	0	1	1	4
DV		9	0	0	0	9
ストーカー		0	0	0	0	0
虐待		1	0	0	0	1
その他	死別・自殺	0	0	0	0	0
	災害被害	0	0	0	0	0
	その他	5 9	0	0	0	5 9
計		1 5 0 (9 3)	1 (2)	1 0 (3 5)	3 4 (4 5)	1 9 5 (1 7 5)

※（ ）については、平成 28 年度の支援状況の件数を示す。



「平成 29 年度 犯罪被害者週間行事」の開催



犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）にあわせ、平成29年11月25日に柳井市で犯罪被害者週間行事を開催しました。

- 第一部 主催者代表挨拶 理事長 鶴 義勝**
共催者代表挨拶 柳井市長 井原 健太郎
命の大切さを学ぶ教室作文コンクール表彰・感謝状贈呈
- 第二部 講 演 中谷加代子氏（高専生殺人事件被害者遺族）**
アトラクション 原田侑子ライブ・県警音楽隊演奏

主催者代表挨拶・共催者代表挨拶



理事長挨拶



柳井市長挨拶

「命の大切さを学ぶ教室」作文コンクール表彰・感謝状贈呈



命の大切さを学ぶ教室 作文コンクール
優秀作品表彰



感謝状贈呈

犯罪被害者遺族 基調講演



2006年に高専生5年生（当時20歳）の時、学校内で起きた殺人事件で長女を亡くされた中谷加代子氏に「歩（あゆみ）と生きる」と題して講演をしていただきました。

遺族が抱き続ける苦しみなどを吐露し、「被害者や遺族は大きな傷を負っている。その心情を想像し、必要な支援を被害者と一緒に考えてほしい」と呼びかけられました。事件後、中谷さんは、「泥の中で踏みつぶされていくようだった。歩がない現実は今でも悪い夢だと思っている」と苦しい胸の内を明かされ、一方で、「警察や友人、職場の同僚に支えられた。犯罪被害者への支援について被害者が求めることはそれぞれ違っている。その気持ちを想像して一人ひとりを大切にしたい支援をしてもらえれば」と話された。中谷氏の心のこもった講演は集まった約300人の参加者に感動を与えられた。

聴講された方々の感想（抜粋）

- ・ 命について、生きることについて考えるきっかけとなった。被害者という立場でありながら周囲に感謝されていることがとても印象的だった。（30代女性）
- ・ 実体験による生の話は人の心に訴える力がある。今後もこのコンセプトを続けてほしい。（40代女性）
- ・ 一人でも多くの人に聞いてほしい話でした。（60代男性）
- ・ 被害者支援の輪がもっと広がっていくことを願います。（30代女性）
- ・ 命の教育の大切さを感じました（50代男性）

ライブ・県警音楽隊演奏



原田侑子さんライブ



県警音楽隊演奏

全国作文コンクールにおいて県下の中学生、高校生が受賞

警察庁主催の「命の大切さを学ぶ教室」全国作文コンクールにおいて、県下の中学生、高校生が受賞されました。コンクールに参加して頂いた各学校の皆さまには御礼を申し上げますとともに受賞された2名の方には改めてお祝い申し上げます

警察庁犯罪被害者支援室長賞

中学生の部
高校生の部

防府市立華陽中学校
山口県立小野田工業高校

3年 川畑 亜津紗
3年 河野 真大



感謝状の贈呈

多年にわたり当支援センターの活動等に対し、多大なご支援、ご協力を頂いている方々に感謝状を贈呈いたしました。

ご支援ありがとう
ございます



○株式会社道の駅豊北

○豊北町むらおこし物産振興協同組合

○ブリジストンビジネスサービス株式会社

○周防カントリークラブ

○光商事株式会社

○株式会社オー.ビー.エム

○特定医療法人南和会みどり病院

○日本通運株式会社 防府支店

○医療法人光輝会 光輝病院

○一般財団法人やない花のまちづくり振興財団

○医療法人協愛会 阿知須共立病院

○株式会社同仁メディカル

全国犯罪被害者支援フォーラム2017・秋期全国研修会への参加

平成29年10月6日、イイノホール（東京都千代田区）にて、「全国被害者支援フォーラム2017」が開催され、「性犯罪被害に遭うということ～被害者の私が自分らしく生きる選択～」をテーマに早川恵子さんの講演がありました。

10月7日・8日には、機械振興会館（東京都港区）にて全国被害者支援ネットワーク主催「秋期全国研修会」に参加し、全国被害者支援ネットワークに加盟している全国48支援センターの支援員等が犯罪被害者支援について学び、交流を深める3日間となりました。

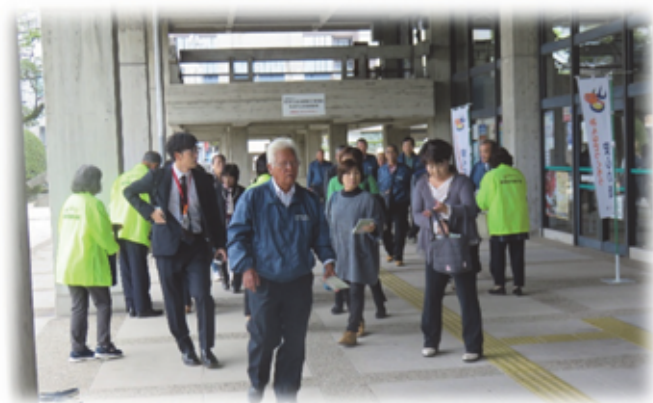
中国・四国ブロック質の向上研修会（下半期）への参加

平成30年1月27日・28日の2日間、香川県社会福祉総合センターにおいて、「中国・四国ブロック質の向上研修下半期研修会」に参加しました。

今回の研修には9支援センターの相談員など48名が出席し、相談技術や自助グループの運営方法、事例を通して直接支援の展開方法等を学び、大変実りのある研修となりました。



広報啓発活動



10/17 犯罪のないまちづくり県民大会 防府市公会堂



2/3 県警音楽隊コンサート
山口市民会館



11/18 犯罪被害者週間行事広報 ゆめタウン柳井



各イベントへ参加し、リーフレット、チラシ、ティッシュペーパー等を配布し、広報活動を行っています

センターで研修会を開催しました

山口県臨床心理士会
中国地方弁護士会連合会



センターの見学にお越し頂きました



ぎふ犯罪被害者支援センター

山口県臨床心理士会

中国地方弁護士会連合会

法テラス

法務省山口保護観察所

犯罪の被害に遭われた方の為に私達ができることがあります

私達の活動は、皆様からの会費、ご寄附等により支えられています。支援の輪を広げるために、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いします。

賛助会員とは・・当センターの目的に賛同し、事業を財政面で支援する個人、又は、法人、団体のことです。

個人賛助会員	一口 2,000 円 / 年
団体賛助会員	一口 10,000 円 / 年
振込先	山口銀行 小郡支店
預金科目・口座番号	普通預金 6459961
加入者名	公益社団法人山口被害者支援センター

当センターへの会費や寄附金等には、税制上の優遇措置があります。

詳しくは、国税庁のホームページまたは、最寄りの税務署にお問合せください。

読み終えた本のご寄附で
犯罪被害に遭われた方々への支援の輪が広がります

ホンデリング

ホンデリングとは・・読み終えた本を買い取り業者に送って頂くことにより、査定額をご寄附頂くものです

申し込みはたったの **3** ステップ

- ① 申込用紙（当センターホームページからも印刷できます）
をつけて5冊以上の古本を段ボール箱に詰める
- ② ㈱バリューブックス **0120-826-295** に電話
「ホンデリングに申込みたいのですが」
- ③ 宅配業者がご指定の日時に集荷にお伺いします

・ 発送費用は、**不要** です（着払い）

・ 申込用紙はセンターのHPからダウンロードできます

詳しくは、事務局までお問合せください。TEL : 083-976-5152 FAX : 083-976-5145



イオンタウン 防府

毎月11日お店に各ボランティア団体の名前と活動内容が書かれた投函箱が設置され、応援したい団体の箱に黄色いレシートを入れると「レシート金額の1%」をその団体に寄附できるというキャンペーンです。当センターも投函箱をイオンタウン防府に設置頂いております。ぜひご協力をお願い致します。





平成 30 年度 犯罪被害者支援 公開講座のご案内

日時：平成 30 年 5 月 20 日（日）

開場 13：00～ 開演 13：30～15：00

場所：山口グランドホテル

山口市小郡黄金町 1-1 (083) - 972- 7777

（駐車場 130 台 駐車可能）



演題：闇サイト殺人事件の被害者遺族となって

講師：磯谷 富美子

【NPO 法人犯罪被害当事者ネットワーク「緒あしす」、全国犯罪被害者の会「あすの会」
殺人事件被害者遺族の会「宙の会」会員】

《講師プロフィール》

平成 19 年 8 月名古屋市で闇サイト「闇の職業安定所」を通じて集まった男 3 人に、帰宅途中の娘 利恵さん（当時 31 歳）が拉致、殺害、遺棄された。金銭目的の通り魔的な強盗殺人事件の被害者遺族。現在は、国民の皆様にも犯罪被害者の置かれた状況を正しく理解して頂き、司法のあり方について考えて頂く機会になればとの思いで講演活動をしている。



※申込不要、入場は無料ですが、聴講者多数の場合は先着順とさせていただきます。



平成 30 年度 被害者支援員 養成講座の受講生を募集します

山口被害者支援センターでは、電話・面接相談への対応補助のほか、相談内容に応じて病院、裁判所、行政機関への付き添い等を行って頂ける支援員の方を募集します。

※被害者支援員になるためには、被害者支援員養成講座の受講が必要です。

本年度も被害者支援員養成講座を 5/20（日）～ 8/8（水）まで全 10 回の予定で開催致します。

応募資格

（5/20（日）の公開講座は入門講座の第 1 回目となります）

- 25 歳から 65 歳くらいまで（学生の方はご相談ください）
- 心身共に健康で、守秘義務を遵守でき、やる気のある方
- 被害者支援員養成講座終了後、ボランティアとして月 1 回以上の電話相談や、広報活動（資格や経験は必要ありません）に参加できる方

講座の内容、詳細につきましては、ホームページ、または事務局までお問合せください。

<http://www.vs-yamaguchi.net/> TEL：083-976-5152 FAX：083-976-5145



明治以来 110 年ぶりの刑法改正

1. 強姦罪がなくなり「強制性交等罪」に罪名を改正（刑法第 177 条）

改正の内容	改正前	改正後
罪 名	強 姦 罪	強 制 性 交 等 罪
「暴行脅迫を用いた行為」	性 交 の み	性交・肛門性交・口腔性交
被 害 者	女 性 の み	性別を問わず全ての人（男性も）

2. 法廷刑の引き上げ（性犯罪刑法の厳罰化）

改正前		改正後	
強 姦 罪	3 年 以 上 有 期 懲 役	強 制 性 交 等 罪	5 年 以 上 の 有 期 懲 役
強姦致死傷罪	無期又は 5 年以上の 有期懲役	強制性交等致死傷罪	無期又は 6 年以上の 有期懲役

※性犯罪被害の重大さが評価。刑の執行猶予は懲役 3 年以下が対象の為、一般的には執行猶予がつかなくなる。

3. 親告罪の非親告罪化（刑法 180 条及び 229 条の一部削除）

親告罪であった強姦罪（強制性交等罪に改正）、強制わいせつ罪などの犯罪については、
※**親告罪**でなくなりました。これまではすでに大きな負担や傷を抱えている被害者に、処罰を
求めるか否かを決めなければならない負担等を強いることになっていました。

親告罪＝被害者からの告訴が
（処罰を求める訴え）
なければ検察が起訴できない

4. 監護者による性犯罪に関する規程の新設

「監護者わいせつ罪及び監護者性交等罪」が新設され、父親などの監護者が 18 歳未満の者に対し、わいせつな行為・性交等した場合には、暴行または脅迫が存在しなくとも犯罪が成立し罰せられることになりました。



私は、犯罪被害者等支援シンボルマーク

「ギュっとちゃん」です。



自動販売機の設置場所

山口被害者支援センターでは、被害者支援の活動資金を捻出するため、皆様方のご協力により、清涼飲料水等を販売する支援自動販売機を設置しております。なお、設置可能な場所がありましたら、当センターまでお知らせ頂けると幸いです。

50 音順 敬称略

厚狭ゴルフ倶楽部	阿知須共立病院	阿知須同仁病院
(有)いしだクリーニング	岩国自動車学校	岩国中央病院
宇部記念病院	宇部興産(株)	宇部マテリアルズ(株)
(株)OBM	共進(株)	下松市役所睦会
下松中央公民館	(株)グットライアンス	光輝病院
三和企業(株)西日本自動車学校	サンライフ山陽	しおかぜの里角島直売所
周南カントリー倶楽部	周南システム産業(株)サンライフ周南	(株)新笠戸ドック
新日鐵住金(株)	須恵の郷	周防カントリークラブ
住吉工場(株)	生活協同組合コープやまぐち	積水ハウス(株)山口工場
セントラルパークゴルフ倶楽部	田中慶應進学塾	田中自動車(株)
(株)長府製作所	長州産業(株)	中央交通(株)
帝人(株)	東亜大学	東ソー生活協同組合
東洋鋼鈑(株)下松事業所	東洋ヒューム管(株)	東洋紡(株)
徳山動物園	中須ゴルフ倶楽部	西長門リゾートホテル
西山青果(株)	日本製紙(株)岩国工場	日本通運(株)防府支店
農産物加工販売所つつじ	(株)ハートフーズ21	早鞆自動車学校
光自動車学校	(株)日立製作所笠戸事業所	深川養鶏農業協同組合
ふくーる下関	(株)フジ	フジミツ(株)三隅工場
(株)ブリヂストン下関工場	(株)ブリヂストン防府工場	マツダロジスティクス(株)防府事業所
道の駅阿武町	道の駅おふく	道の駅北浦街道豊北
道の駅萩しーまーと	美津濃(株)岩国運動公園	美津濃(株)玖珂総合公園
みどり病院	柳井病院	山口宇部空港ビル
山口県高等自動車学校	山口県農業協同組合中央会	山口市嘉川斎場
山口市仁保斎場	山口短期大学	山口トヨタ自動車(株)
山口被害者支援センター	山口フラワーランド	山本内科胃腸科
ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)		レークスワンカントリー倶楽部
山口県警察本部	総合交通センター	交通機動隊
岩国警察署	柳井警察署	平生幹部交番
光警察署	下松警察署	周南警察署
防府警察署	山口警察署	山口南警察署
宇部警察署	山陽小野田警察署	厚狭幹部交番
小串警察署	美祢警察署	長門警察署
萩警察署	下関警察署	彦島幹部交番
長府警察署	豊田幹部交番	

50 音順 敬称略（掲載を承諾された方のみ）

団体賛助会員			
(株)梅崎組	青海博文税理士事務所	(株)グットライアンス	(株)こすもすホールディングス
(株)ジャネックス	周南近鉄タクシー(株)	周南農協観光開発(株)	末永法律事務所
セントラル硝子(株)	全国共済農協協同組合連合会	全国農業協同組合連合会	長府警察署
(有)ドリームプラン	ホテル西長門リゾート	(有)久富工務店	福永商事(株)
ベル商事(株)	マルミ自動車(有)	(株)山口グランドホテル	山口県経営者協会
山口県警察官友の会	山口県警察本部警察県民課	山口県厚生農業協同組合連合会	山口県自家用自動車協会
山口県自動車振興センター	山口県自動車整備振興会	山口県周南自動車学校	山口県商工会連合会
山口県信用農業協同組合連合会	山口県損害保険代理業協会	山口県タクシー協会	山口県農協印刷
山口県農業協同組合中央会	山口県バス協会	山口県臨床心理士会	(株)ヨシイ・デザインワークス

個人賛助会員			
大庭 逸生	大庭 智子	岡村 悟司	糺 幸子
齋藤 隆弘	水津 俊男	田上 愛子	塚原 猛雄
塚原 正好	戸田 憲幸	中野 進	西田 隆男
西村 圭介	西村 博子	西村 真知子	配川 哲夫
増山 大輔			

支援自動販売機を設置して頂きました（H29.10～H30.3月末）

JAあぶらんど萩	JAふれあいらんど萩	JA周南下松支所
JA周南熊毛支所	長門総合病院	周東総合病院
全国共済農協協同組合連合会		

ご寄附を頂きました（H29.10～H30.3月末）

原田 俊彦	白木 伸子	桑田 恵美子
田上 愛子	末永 公子	20 年同期会
JA 山口中央女性部平川支部	山口県臨床心理士会	

当センターに会費（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日現在）を納付して頂いた方々を掲載しておりますが、名簿に記載漏れ、誤字・脱字等の不備がございましたらご連絡下さい。次号に掲載させていただきます。

私たちが支援をはじめた想い

あぶらんど萩農業協同組合 代表理事組合長 水津俊男 様

当組合は、組合員はもとより、地域住民の皆さまとともに手を携え、
お互いが暮らしやすい地域社会の実現を目指しております。

犯罪等の被害に遭われた方々の社会復帰を支援する貴センターの
活動に賛同し支援の一助になればという思いで自動販売機の設置や
ホンデリング事業への参加をいたしました。



温かいご支援に感謝いたします



法テラスの指定相談場所に指定されました

山口被害者支援センターは、平成30年4月1日付けで法テラスより
民事法律扶助・DV等被害者等相談の指定場所になりました。



相談室

話せなかった想い、電話で相談してみませんか。

犯罪被害者等電話相談 全国共通ナビダイヤル

なやみは ここよ
0570-783-554 開設

2018年4月1日（日）より全国共通の電話番号による電話相談を

朝7:30～夜10:00まで年末年始を除き、毎日受け付けます。

相談者の市外局番で判断し、地元の支援センターの勤務時間内は自動的に地元センターへ、

それ以外の時間は東京のサポートセンターにつながります



小郡新町交差点から美祢方面へ向かって進行し、黄色いクリーニングの看板が見えたらその奥になります



全国被害者支援ネットワーク加盟・民間支援組織
山口県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人

山口被害者支援センター

〒754-0031 山口市小郡新町1丁目15-1

TEL : 083-976-5152

FAX : 083-976-5145

E-mail : yvsc@bz04.plala.or.jp

HP : <http://www.vs-yamaguchi.net>

